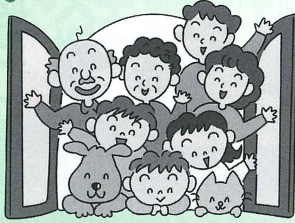


ひとりのため  
みんなのため

大洲市

2010年4月号  
No.63



# 社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1  
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295

平成21年度

# 共同募金実績報告

共同募金実績額  
**14,778,218円**



ご協力ありがとうございました

平成21年度 共同募金種別実績表(単位:円)

地区名	戸別募金 募金額	法人募金 募金額	学校募金 募金額	街頭募金 募金額	職域募金 募金額	イベント募金 募金額	その他の募金 募金額	募金額合計 募金額
肱南	604,920	201,600					95,000	901,520
久米	375,810	129,000		600			153,500	658,910
肱北	351,280	207,000					345,700	903,980
喜多	727,420	422,231					298,000	1,447,651
平	453,520	355,309					76,000	884,829
平野	341,800	176,506	5,122				169,440	692,868
南久米	183,350	62,000	3,178				113,000	361,528
菅田	471,180	292,000	14,701				271,500	1,049,381
大川	165,600	15,000	6,838				175,000	362,438
柳沢	115,500	1,000	5,089				158,000	279,589
新谷	591,600	145,000	29,495			63,671	329,000	1,158,766
三善	148,200	87,429	4,316				151,000	390,945
八多喜	299,000	73,380	6,055				336,000	714,435
上須戒	112,570	12,000	3,916				49,000	177,486
長浜	1,129,800	408,000	122,638	26,083	71,799	1,600	1,049,383	2,809,303
肱川	401,585	124,000	41,044	29,805	88,818		202,806	888,058
河辺	181,500	100,000			82,000		143,265	506,765
事務局		45,576	94,040	141,537	289,646	12,410	6,557	589,766
計	6,654,635	2,857,031	336,432	198,025	532,263	77,681	4,122,151	14,778,218

平成21年度実績内容については、「社協だより特集号」で詳しく掲載いたします。





近藤 誠 先生

平成二十一年度

## 大洲市地域福祉(ボランティア)研修会

平成二十二年二月七日(日) 大洲市総合福祉センター

二月七日(日)、大洲市総合福祉センターにおいて、「認知症を知る」をテーマとして大洲市地域福祉(ボランティア)研修会を開催しました。当日は市内を中心に約二百七十名の参加をいただきました。

開会行事と、今年度大洲市社会福祉協議会が実施した愛媛県地域福祉等推進特別支援事業の報告の後、西条市高齢介護課包括支援係長、認知症サポーター百万人キャラバン作業部委員会委員 近藤誠先生を講師に

「認知症を知り地域で支えよう」と題した講演が行われました。高齢者福祉やまちづくりの現場での多様な経験と、ご自身のお父様が認知症になられてご家族と一緒に在宅で介護をされたという経験をお持ちの近藤先生は、認知症の医学的な説明と家族や地域の関わり方について、終始認知症の方やその介護者への温かな視線を基に次のお話されました。

認知症高齢者は、介護保険の調査で把握されているだけでも年々増加の一途を辿っており、将来私たちの内、いつ誰が認知症になってもおかしくない状況です。そんな現実を知ってもなお、「認知症」と聞いて、自分にはなりたくないかと尋ねられると誰しも「なりたくない」と答えることでしょう。私たちが目指すべきは、たとえ自分が認知症になっても安心して暮らせる社会をつくるということなのです。

まず、認知症を正しく知ること。それにより、認知症の方の症状や行動の理由が理解でき、対応の大きな助けになります。また、この対応で一番



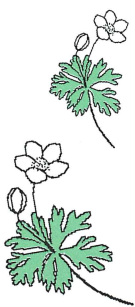
大事なのは、認知症の方の「心地よさ」すなわち「快」の気持ちを守ってあげる介護をすることです。認知症になると、本人はもう何も分からない、感じないというのは間違いです。その時々「快・不快」の感情はいつまでも残り、本人の心や症状に影響し続けます。とかく介護は介護者の都合で行う場合が多いですが、大切なのは本人の気持ちである、ということをお忘れではありません。

しかし、本人の気持ちばかりを中心に介護を続けると、介護者自身も参ってしまいます。「良い介護」とは、確かに技術的なことも大事ですが、一番良い介護とは、看ている方が心も体も健康であり続けることです。認知症のケアは、いつ終わりが来るということはありません。そのためにも、介護保険も地域のサービスも上

手に使いながら、自分の息抜きやリフレッシュする時間を大切にしてください。自分を大切にして健康であり続けることも大切な「介護」なのです。

そして、認知症の方とその介護者にとって地域の皆さんの声掛けやさり気ない気遣いがどれほど支えになるかということをお是非分かってください。「手放しのネットワーク」と呼んでいますが、「当たり前」に優しい「ある社会」をつくるのが、冒頭の、「たとえ自分が認知症になっても安心して暮らせる社会」をつくることになるのです。

参加者の皆さんは、近藤先生のユーモラスな話術に引き込まれ時に大笑いしながらも、認知症に対する認識を新たにし、認知症の方のご近所さんとして、家族として、どのような気持ちで接し、当たり前前に優しいある社会にするためにはどうすればよいか、具体的ですぐに実行できるお話の数々に大きくうなずいておられました。



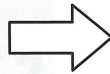


## 悪質商法に ご注意ください!

悪質業者は、あの手この手であなたに近づいてきます。手口が複雑・巧妙化していますので、悪質業者の勧誘と気付かず対応し被害に遭ってしまうことも多々あります。その様なことにならないよう、最近消費生活センターに通報のあった事例のいくつかをご紹介します。

### 事例①

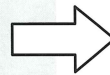
愛媛の生活環境課を名乗って電話があり、「キャッシュカードの詐欺が多い。名前確認したところ、あなたのデータが出た。カードでお金を出す時にどの様にしていますか。」と尋ねられる電話があった。不審に思い、「出す時には息子と一緒に出かけ、息子に全て任せているのでカードは手元にない。」と答えると電話が切られた。



愛媛県警察本部生活環境課に確認したところ、「そういう問い合わせをした事実はない。」とのことであり、不正な手段で個人情報取得しようとしているものと思われる。この様な電話がかかってきたら、この方様に言うなどして、問い合わせは一切応じないことが大切です。

### 事例②

経済産業省の部署名を名乗って、業務停止命令を受けた事業者の不当勧誘によって被害を受けた消費者に対して「過去の契約の被害金を返金する。そのための手続き費用を振り込んでもらいたい。」などとして、有りもしない「費用」等を請求する架空請求事案がありました。



経済産業省ではこの様な請求をすることはありません。この様な請求があった場合、一切取り合うことなく、金銭等を支払うことのないようご注意ください。また、新たに個人情報取得される恐れもありますので、一切取り合わないようしてください。

## ボランティア活動保険のご案内

### ●加入できる方

ボランティア個人またはボランティアグループ

### ●補償内容

- ・ ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任  
（「活動」には活動のための学習会または会議等を含みます）
- ・ 活動場所と自宅との往復途上の事故
- ・ ボランティア自身の食中毒や特定感染症
- ・ 台風など風水害によるケガ  
（天災タイプでは更に天災「地震・噴火・津波」によるケガも補償されます）

ボランティア活動を  
支えます！



### 【掛け金（年間）】

基本タイプ	A 280 円	B 420 円
天災タイプ	天災A 490 円	天災B 720 円

### ●補償期間

4月1日から3月31日まで。4月1日以降の加入については、加入した日から3月31日までとなります。

### ●対象となるボランティア

日本国内における、自発的な意思に基づき他人や社会に貢献する無償のボランティア

### ●加入手続きの仕方

所定の「加入申込書」に必要事項を記入の上、掛け金を添えて大洲市社会福祉協議会にご提出ください。

### ●お問い合わせ

大洲市社会福祉協議会  
地域福祉係  
電話 23-0313

# まごころのおくりもの

一月一日

一月三十一日まで (敬称略)

## 金銭の部

(一般分)

奥野 昇 西予市  
おかげさま運動寄付金  
大禅寺花園会 西山根

(指定分)

- 《久米地区社協へ》 都築 英利 阿 蔵
- 《平野地区社協へ》 谷本 信一 茨城県 水岡 芳子 平野町
- 《南久米地区社協へ》 東野 光洋 北 只
- 《菅田地区社協へ》 内野 俊信 菅田町 上野イカリ 菅田町
- 《三善地区社協へ》 西本 慎司 春 賀
- 《柳沢地区社協へ》 中田 眞一 藤 縄
- 《上須戒地区社協へ》 山本 学 上須戒 田丸 眞之 上須戒
- 《長浜地区社協へ》 井上スミ子 長浜町 友永 嘉子 長 浜
- 《肱川地区社協へ》 畦田 富子 肱川町
- 《河辺地区社協へ》

貧者の一灯 大洲市  
物品の部

《大洲市社会福祉協議会へ》

入山マサ子 平野町  
カラオケ用マイク2本

あたたかい善意をありがとうございます  
ございました。感謝をこめて掲載さ  
せていただきます。

## 【お詫びと訂正】

本誌二月号掲載の南久米地区社協へまごころのおくりものを指定された、往田 忠様の住所が「稲積」になっていましたが「野佐来」の誤りでした。関係者の方々に大変ご迷惑をおかけしたことを深くお詫びし、訂正致します。

社協だより

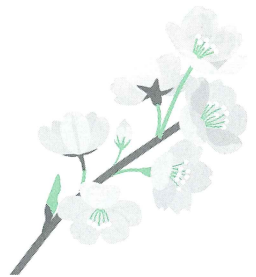
# 俳句ひろば

新聞の活字の匂ふ朝桜

久保 陽出夫

評 折目の新しき新聞を開く。飛びこんでくる活字の匂ひ。一日の始まりです。季語の「朝桜」がよいですね。さわやかさと、作者の

生きる姿勢が伝わってきます。



兄の背に老いままごころと桜まじ

久保 陽出夫

評 この句も桜の句。「桜まじ」とは桜の咲く頃南からそよそよと吹く暖い風のこと。まるで兄さんのようだと。しかしその背の、ありありとある老いを見つめる作者。優しさと哀感のうかがえる句です。

■俳句を募集しております。

このコーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからのお便りお待ちしております。

お問い合わせは

大洲市社会福祉協議会

地域福祉係まで

## 心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	毎週月・水 (一般相談) 火・木 (法律相談) 金 (介護相談) 大洲市総合福祉センター 10時～16時
長 浜 支 所	4月23日(金) 大洲市長浜体育館 13時～16時
肱 川 支 所	4月5日(月) 大洲市肱川公民館 13時30分～16時30分
河 辺 支 所	4月12日(月) 大洲市河辺老人福祉センター 9時～12時
<b>お問合せ先</b> 本 所 Tel 23-0313 (代表) ※相談室直通Tel 23-5629 長浜支所 Tel 52-1194 (大洲市役所長浜支所内) 肱川支所 Tel 34-2312 河辺支所 Tel 39-2510	